



日本台湾学会 第 17 回学術大会プログラム

2015 年 5 月 23 日（土） 於：東北大学川内北キャンパス

共催：（公財）交流協会
公開シンポジウム協力：（公財）仙台観光国際協会

受付開始： 8：50（場所：講義棟 B・C 棟間通路、分科会は C 棟 1F にて開催）
 分科会第Ⅰ部： 9：20～11：10
 分科会第Ⅱ部： 11：20～13：10
 分科会第Ⅲ部： 13：20～15：10
 シンポジウム： 15：20～17：50（場所：講義棟 C 棟 2F C200 教室）
 「東日本大震災と台日交流—台南市と仙台市の青少年交流事業を例として」
 総会： 18：00～18：30（場所：講義棟 C 棟 2F C200 教室）
 懇親会： 18：40～20：40（場所：厚生会館キッチンテラス Couleur）

分科会	第Ⅰ部					第Ⅱ部					第Ⅲ部				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	企画	企画	自由論題	自由論題	自由論題	企画	企画	企画	自由論題	自由論題	企画	企画	企画	自由論題	自由論題
	社会学	歴史学	人類学	社会学・経済学	文学	社会学	文学	歴史学	歴史学	政治学	人類学	文学	歴史学	歴史学	政治学・社会学

*使用言語：原則として日本語。

*****《第Ⅰ部 9:20~11:10》*****

◇第 1 分科会（社会学） 1 セッション企画

「2000 年代以降の台湾農村—ポスト生産主義、新自由主義、地方分権のなかで」
 ◎企画責任者：星純子（茨城大学）
 ◎座長：松本充豊（京都女子大学）
 ◎報告
 ・星純子（茨城大学）
 「台湾の商品作物における「技術の語り」—台中区東勢区の寄接ナシ栽培を例に」
 ・前野清太郎（東京大学・院生）
 「外部資源がゆさぶる農村社会のネットワーク—中部農村 2 地区の地域おこし事例から」
 ◎コメンテーター：佐藤幸人（アジア経済研究所）、上水流久彦（県立広島大学）

◇第2分科会（歴史学） 2セッション企画（第8分科会に続く）

「台湾土地調査事業と植民地社会」

◎企画責任者：呉密察（台湾大学）

◎座長：若林正文（早稲田大学）

◎報告

・呉密察（台湾大学）

「台湾土地調査事業の歴史的意義（1898-1904）」

・許佩賢（台湾師範大学）

「日本統治初期台湾における伝統的学田の「近代化」」

◎コメンテーター：栗原純（東京女子大学）

◇第3分科会（人類学） 自由論題

◎座長：横田祥子（滋賀県立大学）、植野弘子（東洋大学）

◎報告

・村島健司（関西学院大学）

「台湾タイ族における文化継承と再創造—清境地区における実践を中心に」

・山西弘朗（東京外国語大学・院生）

「八八水害復興における恒久住宅政策が原住民村落に与えた影響

—高雄ブヌン村落の事例から」

◎コメンテーター：植野弘子（東洋大学）、石垣直（沖縄国際大学）

◇第4分科会（社会学・経済学） 自由論題

◎座長：朝元照雄（九州産業大学）

◎報告

・寺沢重法（北海道大学）

「社会階層によって規定される宗教性とは何か？—職業階層に着目して」

・赤羽淳（横浜市立大学）

「追隨戦略の新局面—友達光電（AUO）の事例を通じて」

◎コメンテーター：村瀬洋一（立教大学）、川上桃子（アジア経済研究所）

◇第5分科会（文学） 自由論題

◎座長：星名宏修（一橋大学）

◎報告

・許時嘉（山形大学）

「明治期日本漢詩人の海外活動と漢詩文創作—靑山衣洲を例にして」

・倉本知明（文藻外語大学）

「現代台湾における中国語俳句—新俳句運動期における台湾詩人たちの創作活動を中心に」

◎コメンテーター：橋本恭子（日本社会事業大学）、三木直大（広島大学）

***** 《第Ⅱ部 11:20~13:10》 *****

◇第6分科会（社会学） 1セッション企画（開催校企画）

「比較の中の台湾—東アジアにおける社会階層と不平等」

◎企画責任者：沼崎一郎（東北大学）

◎座長：佐藤嘉倫（東北大学）

◎報告

・有田伸（東京大学）

「社会階層構造の日本・韓国・台湾比較」

・竹ノ下弘久（上智大学）

「自営業の継続と安定化をめぐる国際比較—家族、ジェンダー、労働市場の視点から」

◎コメンテーター：三輪哲（東北大学）、神林博（東北学院大学）

◇第7分科会（文学） 1セッション企画

「作品改編の戦略と意図—通俗小説と純文学からのアプローチ」

◎企画責任者：張文菁（早稲田大学）

◎座長：垂水千恵（横浜国立大学）

◎報告

・張文菁（早稲田大学）

「50年代台湾言情小説と通俗出版の專業化」

・八木はるな（東京大学・院生）

「白先勇「孽子」の改編とその受容—映画、テレビドラマ、舞台劇をめぐって」

◎コメンテーター：星名宏修（一橋大学）、山口守（日本大学）

◇第8分科会（歴史学） 2セッション企画（第2分科会より続く）

「台湾土地調査事業と植民地社会」

◎企画責任者：呉密察（台湾大学）

◎座長：若林正丈（早稲田大学）

◎報告

・曾文亮（中央研究院台湾史研究所）

「日本統治前期台湾の伝統的家産における「土地革命」」

・新田龍希（東京大学・院生）

「台湾土地調査事業と地域社会—調査を担った台湾人の視点から」

◎コメンテーター：栗原純（東京女子大学）

◇第9分科会（歴史学） 自由論題

◎座長：菅野敦志（名桜大学）

◎報告

・黄美恵（文化大学）

「植民地台湾の地方官僚と地方行政—台北県知事橋口文蔵を中心として」

・大浜郁子（琉球大学）

「田代安定による沖縄の「旧慣」調査と臨時台湾旧慣調査会」

◎コメンテーター：やまだあつし（名古屋市立大学）、何義麟（台北教育大学）

◇第10分科会（政治学） 自由論題

◎座長：北波道子（関西大学）

◎報告

・米多（MI Duo）（東京大学・院生）

「アジア冷戦と華韓関係の変容（1964-1973）—アジア反共連携の課題を中心に」

・許珩（東京大学・院生）

「1960年代の日台関係における経済外交—第一次円借款を中心に」

◎コメンテーター：福田円（法政大学）、清水麗（東京大学）

***** 《第Ⅲ部 13:20~15:10》*****

◇第11分科会（人類学） 1セッション企画（開催校企画）

「東日本大震災を契機とした台湾と東北の交流—岩手県と宮城県の事例から」

◎企画責任者：沼崎一郎（東北大学）

◎座長：川口幸大（東北大学）

◎報告

・一條文佳（東北大学・院生）、沼崎一郎（東北大学）

「台南市青少年訪問団派遣事業—被災者招待型ツーリズムの人類学」

・原英子（岩手県立大学）

「震災を契機とした岩手県と台湾との交流」

◎コメンテーター：佐藤智子（岩手県立大学）、横田祥子（滋賀県立大学）

2 プログラム

◇第12分科会（文学） 1セッション企画

「台湾児童文学研究序説—日本統治期台湾及び戦前期「日本内地」における児童文学」

◎企画責任者：河原功（台湾協会）

◎座長：下村作次郎（天理大学）

◎報告

・中島利郎（岐阜聖徳学園大学）

「日本統治期の台湾の児童文学」

・河原功（台湾協会）

「戦前期「日本内地」における台湾児童文学」

◎コメンテーター：澤井律之（京都光華女子大学）、藤澤太郎（桜美林大学）

◇第13分科会（歴史学） 1セッション企画

「「戦後」台湾における国民党政権の映像資料の可能性—統治・宣伝・正統性」

◎企画責任者：三澤真美恵（日本大学）

◎座長：黄英哲（愛知大学）

◎報告

・川島真（東京大学）

「1970-80年代中華民国の対日宣伝—大阪辦事處所蔵フィルムを中心に」

・三澤真美恵（日本大学）

「1950年代前半台湾の映画館における国歌プログラムの確立」

◎コメンテーター：菅野敦志（名桜大学）

◇第14分科会（歴史学） 自由論題

◎座長：山崎直也（帝京大学）

◎報告

・周俊宇（東京大学大学院博士課程）

「日本統治下台湾の本島人教育問題からみた台湾人認識」

◎コメンテーター：所澤潤（東京未来大学）、松金公正（宇都宮大学）

◇第15分科会（政治学・社会学） 自由論題

◎座長：松本充豊（京都女子大学）

◎報告

・五十嵐隆幸（防衛大学校・院生）

「蔣経国時代の国軍再編（1972-88）」

—「大陸反攻」作戦の準備と「台湾防衛」作戦の能力向上」

・萩原豪（高崎商科大学）

「台湾における原子力問題を中心としたエネルギー・環境政策の変遷」

◎コメンテーター：門間理良（防衛省防衛研究所）、明日香壽川（東北大学）

***** 《公開シンポジウム 15:20~17:50》 *****

「東日本大震災と台日交流—台南市と仙台市の青少年交流事業を例として」（会場：C200 教室）

1. 挨拶： 仙台市副市長
2. 主旨説明： 第17回学術大会実行委員長 沼崎 一郎（東北大学）
3. 報告： 台南市 徐 香華（奇美集団）中国語、通訳付
仙台市 二本柳 基（仙台観光国際協会）
仙台市 第8回訪問団参加大学生代表
仙台市 第9回訪問団参加高校生代表
台南市 吳 柏霖（南台科技大学・学生サポーター）
台南市 葉 蓁蓁（南台科技大学）
4. コメンテーター： ご来賓（交流協会）
5. 全体討議
司 会 日本台湾学会理事 山口 守（日本大学）